

施策分析シート（令和3年度）

No1

施策名	障がい者の相談・支援体制の充実		施策No	02-07	部課名	福祉部障害者福祉課	
						課長名	小泉

関連部課名	健康部健康推進課						
-------	----------	--	--	--	--	--	--

行政評価 事業体系	分野	I	生涯健康都市				
	政策	02	高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成				

目的	障がい者が、自ら望む生活を実現するために、個別の希望や要望に沿えるよう相談に応じ、支援していく体制の整備を進めていく。						
----	-------------------------------------------------------------	--	--	--	--	--	--

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文
		30年度	元年度	2年度	
①	福祉の充実	3.05	3.18	-	お住まいの地域では、高齢者や障がい者への福祉が充実していると感じますか？
②					
③					
④					

標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		30年度	元年度	2年度	3年度 見込み	目標値 (8年度)	
①	計画相談利用率（%）	99	100	100	100	100	計画策定人数／福祉サービス等受給者数
②	アゼリア及びコンパスの相談件数（件）	27,501	29,174	26,913	28,504	28,820	
③							
④							
⑤							

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目			差額	勘定科目			差額
	元年度	2年度	元年度		2年度			
行政費用	給与関係費	212,717	175,475	▲ 37,242	地方税等	0	0	0
	物件費	105,084	120,839	15,755	国庫支出金	385,359	338,535	▲ 46,824
	維持補修費	700	563	▲ 137	都支支出金	82,364	177,742	95,378
	扶助費	1,333,570	1,354,708	21,138	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	16,152	17,286	1,134	使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	0	0	0	その他	5,355	6,268	913
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	473,078	522,545	49,467
	賞与・退職給与引当金繰入額	18,588	18,401	▲ 187	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 1,213,733	▲ 1,164,727	49,006
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	1,686,811	1,687,272	461	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 1,213,733	▲ 1,164,727	49,006
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 1,213,733	▲ 1,164,727	49,006	

貸借対照表	勘定科目			差額	勘定科目			差額
	元年度	2年度	元年度		2年度			
流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	8,566	7,197	▲ 1,369
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
固定資産	有形固定資産	0	0	0	賞与引当金	8,566	7,197	▲ 1,369
	土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	37,655	37,655	0	固定負債	89,405	56,077	▲ 33,328
	建物減価償却累計額	▲ 37,655	▲ 37,655	0	特別区債	0	0	0
	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	89,405	56,077	▲ 33,328
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	97,971	63,274	▲ 34,697
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲ 97,971	▲ 63,274	34,697
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 97,971	▲ 63,274	34,697
	資産の部合計	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0

財務諸表に関する特記事項等

○行政費用のうち扶助費が約8割を占めており、「心身障害者福祉手当」や「自立支援医療（更生医療）給付事業」の実績が増加したことにより、21,138千円増額となっている。
 ○行政収入「その他」は、「心身障害者福祉手当」の返還金受入れと「精神障害者地域生活支援センター運営事業」の特定相談給付費の受入れとなっている。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>○身体障害者手帳の所持者はほぼ横ばいである一方で、療育手帳（東京都では「愛の手帳」）・精神障害者保健福祉手帳の所持者は、年々増加傾向にある。</p> <p>○「難病の患者に対する医療等に関する法律」（平成26年法律第50号）に基づく指定難病が、平成27年7月から拡大されたこと等により、難病認定者数が増加し、そのニーズが多様化している。</p> <p>○障がい者の高齢化や障がい（身体、知的、精神）の重複、重度化など、障がい者を取り巻く環境がより複雑なものとなっている。</p>
課題	<p>○複雑化や多様化が進む障がい者や難病患者のそれぞれのニーズ等に応じたサービスの提供や、きめ細やかな支援を行っていくためには、相談・支援の窓口において、総合的な対応力や社会資源を活用するための高い調整力が求められている。</p> <p>○保護者や兄弟姉妹など身近な家族に見守られ生活してきた障がい者が、疾病や高齢化により、家族だけでは十分な支援ができなくなるケースもあり、地域全体で障がい者の生活を支えていく体制が必要である。</p> <p>○障がい（身体、知的、精神）に加え、難病認定者からの福祉相談を受け付ける窓口が必要とされている。</p>
今後の方向性	<p>○障がい者の相談・支援において、生涯にわたり必要とされる様々な障害福祉サービスを適切に提供し、地域社会で生活を継続するための体制整備を協議する「自立支援協議会」の機能を強化するとともに、総合的な相談窓口の整備を進めていく。</p> <p>○また、医療との連携が不可欠な難病患者に対し、安心した生活につながるよう、保健所、医師会等の関係機関と連携していく。</p> <p>○高齢期を迎えた障がい者が、介護保険に移行する際にも、個々の障がいの状況に応じたサポートやサービスが継続して受けられるよう、介護保険と障害福祉サービスの円滑な連携を進めていく。</p> <p>○障がい者が、いつまでも住み慣れた地域で生活を続けられるよう、日中の活動場所としての地域生活支援センター「アゼリア」や障害者福祉会館「アクロスあらかわ」の活動内容の充実を図るとともに、施設公開や福祉避難所開設訓練等を通して、地域社会に開かれた施設となるよう努めていく。</p> <p>○地域の相談支援の拠点である基幹相談支援センターを中心として、計画相談専門員が障がい者からいつでも相談を受け付けられる環境づくりを行っていく。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
3年度	4年度	
重点的に推進	重点的に推進	複雑化や多様化が進み、年々増加傾向にある障がい者等から相談等に応じ、必要なサービス提供を行うため、重点的に推進する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		元年度	2年度	元年度	2年度	3年度	4年度	
身体障害者手帳の交付	08-05-01	4,654	5,575	—	—	継続	継続	法定事務事業であるため、継続して実施する。
愛の手帳の交付	08-05-02	4,654	5,575	—	—	継続	継続	法定事務事業であるため、継続して実施する。
精神障害者保健福祉手帳の交付	08-05-03	5,062	5,416	—	—	継続	継続	法定事務事業であるため、継続して実施する。
自立支援医療（精神通院）制度等	08-05-04	10,777	10,034	—	—	継続	継続	法定事務事業であるため、継続して実施する。
難病医療費助成事業	08-05-05	7,269	5,256	—	—	継続	継続	患者及び家族の経済的負担を軽減する事業であるため、継続して実施する。
都営交通無料乗車券等の発行事務	08-05-06	1,943	1,593	—	—	継続	継続	障がい者の社会参加を促し生活圏の拡大を図る事業であるため、継続して実施する。
障害福祉サービス等相談支援事業	08-05-11	89,376	96,900	83,666	87,821	重点的に推進	重点的に推進	障がい者の安定した福祉サービス利用及び地域生活の推進のため、重要な事業である。
基幹相談支援センター事業費	08-05-20	815	21,872	—	25,248	重点的に推進	重点的に推進	障がい者の高齢化、障がいの重複・重度化など環境が複雑化し、また民間サービス提供事業者も増加する中、地域における相談支援の中核的役割・相談等の業務を総合的に支援するセンターの役割は重要である。
障害福祉サービス利用者負担軽減事業	08-05-21	14,535	13,588	13,720	12,791	推進	推進	安定したサービス利用のために必要な事業であるため、推進する。
心身障害者福祉手当	08-05-36	620,152	623,375	617,705	620,985	継続	継続	心身障がい者及び難病患者の福祉の増進を図る事業であるため、継続して実施する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		元年度	2年度	元年度	2年度	3年度	4年度	
特別障害者手当等（国制度）	08-05-37	85,049	84,316	84,234	83,122	継続	継続	法定事務事業であるため、継続して実施する。
障がい者福祉給付金事業	08-05-38	1,607	1,589	792	792	継続	継続	障害基礎年金又は特別障害者給付金を受給できない心身障がい者の福祉の向上を図る事業であるため、継続して実施する。
東京都重度心身障害者手当	08-05-39	815	398	—	—	継続	継続	心身に重度の障がいをもつ常時複雑な介護を必要とする者の福祉の増進を図る事業であるため、継続して実施する。
東京都心身障害者扶養共済制度	08-05-40	408	398	—	—	継続	継続	心身障がい者の生活の安定と福祉の増進を図る事業であるため、継続して実施する。
原爆被爆者援護事業	08-05-41	1,362	1,305	220	190	継続	継続	区内に住所を有する原爆被爆者の福祉の向上を図る事業であるため、継続して実施する。
自立支援医療（更生医療）給付事業	08-05-42	545,612	563,843	544,797	559,861	継続	継続	法定事務事業であるため、継続して実施する。
心身障害者医療助成事業	08-05-43	3,043	3,766	269	262	継続	継続	心身障がい者の経済的負担を軽減する事業であるため、継続して実施する。
障がい者団体補助	08-05-44	1,510	840	760	760	継続	継続	障がい者団体の自主的な活動を援助・支援し、活発な活動や福祉の増進を図る事業であるため、継続して実施する。
障がい者運動会補助	08-05-45	2,338	0	520	0	継続	継続	障がい者団体の自主的な活動を支援する事業であるため、継続して実施する。
障がい者相談支援事務費（障害者相談員）	08-05-48	7,953	8,732	7,377	7,399	継続	継続	身体・知的障がい児者に対する各種相談や日常生活の援助等を行う事業であるため、継続して実施する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		元年度	2年度	元年度	2年度	3年度	4年度	
障がい者支援調整事務費 （障害支援区分認定）	08-05-49	27,001	28,642	15,415	16,854	継続	継続	法定事務事業であるため、継続して実施する。
聴覚障がい者相談事業	08-05-50	7,354	7,019	5,387	5,426	重点的に推進	重点的に推進	ICTを活用した遠隔手話等通訳サービスを導入し、区役所窓口や自宅等で手話等によるコミュニケーションを可能にするなど、聴覚障がい者の総合的なコミュニケーション支援を重点的に推進する。
精神障がい者地域生活支援センター運営事業	08-05-55	63,877	68,444	60,368	65,657	重点的に推進	推進	多様化する相談に対し、きめ細かな相談対応及びプログラムを充実させるため、必要な体制の整備を推進する。
障がい者相談支援事業	08-05-58	27,079	25,641	24,223	24,843	重点的に推進	推進	年々増加している精神障がい者に対し必要な支援を推進するために、今後関係機関と連携し、中心的な役割を担っていく。
精神保健福祉事業	08-05-60	12,375	14,414	9,675	11,221	継続	継続	法定事務事業であるため、継続して実施する。
精神保健福祉ネットワーク事業	08-05-61	643	1,214	147	99	継続	継続	地域精神保健福祉施策の推進を図る事業であるため、継続して実施する。
自殺予防対策事業	08-05-62	8,189	7,733	4,409	486	推進	推進	令和元年11月に策定した荒川区自殺対策計画に基づき、「誰もが生きる喜びを実感できるまちあらかわ」を目指して、全庁的に自殺対策に取り組む。
障がい者計画等事業	08-05-66	245	6,415	561	840	推進	重点的に推進	自立支援協議会で計画の進捗管理を行い、地域課題の解決に向けて情報や地域資源を把握・共有する。医療的ケア児等の支援については、関係機関等と協議・検討を行い、充実を図る。
相談事業	08-05-71	4,665	28,499	3,996	5,189	推進	推進	障害者総合支援法必須事業であり、相談支援事業の充実を図る。
機能訓練事業	08-05-72	12,914	26,999	11,911	12,895	継続	継続	障がい者の日々の生活の充実及び生活力の向上を図る事業であるため、継続して実施する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		元年度	2年度	元年度	2年度	3年度	4年度	
障がい者地域自立生活支援センター事業	08-05-74	108,560	14,274	3,472	3,931	推進	継続	地域で生活する障がい者に必要な支援を推進していく。
精神保健事業費	09-02-33	3,357	2,263	1,565	1,408	推進	推進	ひきつづき新型コロナウイルス感染症流行下におけるメンタル不調の増加が見込まれることから、早期医療的ケアの体制作りを新たに行う必要がある。
薬物・酒害対策事業費	09-02-34	1,611	1,349	871	750	継続	継続	精神保健福祉法とアルコール健康被害対策基本法、ギャンブル等依存症対策基本法に基づき、事業を継続して実施する。
合 計		1,686,804	1,687,277	1,496,060	1,548,830			